

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和102年02月21日

計画の名称	北部九州地域への来訪者の滞在促進戦略（広域的観光活性化）													
計画の期間	令和02年度 ～ 令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	福岡県													
計画の目標	H29、30年と2年連続の豪雨災害が生じ、観光産業は打撃を受け、日本人延べ宿泊者数が減少しており、早期復興は喫緊の課題である。一方H24年以降、海外からの観光客が急激な増加の一途をたどっている。また、福岡県、大分県には高速道路の周遊ルートがあり、東九州道は今年度4車線化の一部事業化や優先整備区間に選定され、周遊ルートの更なる強化が図られているところである。 この周遊ルートを中心とした高速道路網や九州新幹線を活用し、ICや駅と観光地のアクセス向上はもとより、観光地間の相互アクセスを強化することで、移動の効率性や速達性を高める。 加えて、官民一体となった九州観光戦略委員会の一員として広域的な観光活性化に向けた九州観光戦略などの関連施策と連携し、全国各地のみならず海外からも北部九州地域への来訪者の滞在促進を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		14,725	A	14,725	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成29年	令和4年	令和6年
1	【福岡県・大分県 共通目標】 延べ宿泊者数2369万人（H30）から2961万人（R6）に増加（592万人（25.0％）の増加）			
	【福岡県・大分県 共通目標】延べ宿泊者数 （延べ宿泊者数の増加割合）＝（評価時点の年間延べ宿泊者数－H30の年間延べ宿泊者数）／（H30の年間延べ宿泊者数）	2369万人	2744万人	2961万人
2	【福岡県内 単独目標】 延べ宿泊者数1592万人（H30）から2160万人（R6）に増加（568万人（35.7％）の増加）			
	【福岡県内 単独目標】延べ宿泊者数 （延べ宿泊者数の増加割合）＝（評価時点の年間延べ宿泊者数－H30の年間延べ宿泊者数）／（H30の年間延べ宿泊者数）	1592万人	1951万人	2160万人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

※全体事業費や事業実施期間は、あくまで計画時点の数値である。予算確保の状況や用地買収の進捗などによって、適宜計画の見直しを行っている。

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-001	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）前原富士線・3期 工区	現道拡幅 L=1.1km	糸島市	■	■	■	■	■	1,035	0.70	－
	A11-002	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	新築	（一）直方北九州自転車 道線・直方工区ほか	バイパス整備 L=7.72km	直方市、鞍手町 、中間市	■					340		－
	A11-003	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	新築	（一）節丸新田原停車場 線 綾野工区	バイパス整備 L=0.8km	みやこ町	■	■	■	■	■	274		－
	A11-004	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）鳥栖朝倉線・長田 工区	バイパス整備 L=1.41km	朝倉市	■	■	■	■	■	724		－
	A11-005	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）八女香春線・竹工 区	現道拡幅 L=1.13km	東峰村	■	■				450		－
	A11-006	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）八女香春線・星丸 工区	現道拡幅 L=0.45km	朝倉市	■	■	■	■	■	129		－

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-007	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（一）甘木吉井線・宮園 工区	現道拡幅 L=0.62km	朝倉市	■	■				135		－
	A11-008	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	新築	（主）添田赤池線 赤池 2 工区	バイパス整備 L＝0.59km	福智町	■	■	■	■	■	706		－
	A11-009	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	新築	（主）添田赤池線 糸田 3 工区	バイパス整備 L＝0.88km	田川市・糸田町	■	■	■			338		－
	A11-010	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	新築	（主）添田赤池線 糸田 2 工区	バイパス整備 L＝1.74km	糸田町	■	■	■	■	■	695		－
A11-011	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（主）行橋添田線 立石 峠工区	バイパス整備 L＝1.33km	赤村・大任町	■	■	■	■	■	800		－	
A11-012	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（一）千手馬見線・1 期 工区	現道拡幅 L=1.75km	嘉麻市	■	■	■	■	■	520		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-013	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（一）英彦山香春線 添 田 3 期工区	現道拡幅 L=0.66km	添田町	■	■	■	■	■	480	—	
	A11-014	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（一）湯辺田瀬高線・廣 瀬 2 期工区	バイパス整備 L=1.94km	みやま市	■	■				250	—	
	A11-015	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	改築	（一）長栖高橋線・山田 工区	現道拡幅 L=1.1km	うきは市、朝倉 市	■	■	■	■	■	218	—	
	A11-016	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（主）甘木朝倉田主丸線 吉井町工区	歩道設置 L=0.40km	うきは市	■					97	—	
A11-017	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（主）甘木朝倉田主丸線 田主丸工区	歩道設置 L=0.86km	久留米市	■	■	■	■	■	450	—		
A11-018	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（主）久留米停車場線 久留米工区	自転車通行空間整備 L=0.65 km	久留米市	■					80	—		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-019	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（主）八女香春線 高見 工区	交差点改良 N= 1 箇所	うきは市	■	■	■	■	■	801		－
	A11-020	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）高田柳川線 江曲 工区	交差点改良 N=1箇所	柳川市	■	■	■			205		－
	A11-021	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）福土吉富線 垂水 工区	歩道設置 L=0. 21km	上毛町	■	■	■	■	■	151		－
	A11-022	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）中津吉富線 広津 工区	歩道設置 L=0. 30km	吉富町	■	■	■	■	■	64		－
A11-023	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）猪国豊前柵田停車 場線 安真木工区	歩道設置 L=0. 74km	川崎町	■	■	■	■	■	190		－	
A11-024	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）飯塚直方自転車道 線 飯塚工区他	自転車通行空間整備 L=6. 8k m	飯塚市	■	■	■	■		55		－	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-025	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）直方北九州自転車 道線 直方工区他	自転車通行空間整備 L=8.0k m	直方市	■	■	■	■		50		—
	A11-026	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）猪国豊前柵田停車 場線 中元寺工区	歩道設置 L=0.24km	添田町	■	■	■	■	■	200		—
	A11-027	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	交通安 全	（一）直方北九州自転車 道線 北九州工区他	自転車通行空間整備 L=6.5k m	中間市	■	■	■	■		50		—
	A11-028	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）福岡直方線 久山 町工区	防災対策 L=3.84km	久山町	■	■	■	■	■	310		未策定
A11-029	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（一）雷山前原線 糸島 市工区	防災対策 L=0.03km	糸島市	■	■				38		未策定	
A11-030	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（一）瑞梅寺池田線 糸 島市工区	防災対策 L=0.29km	糸島市	■	■	■	■	■	314		未策定	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-031	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）犀川豊前線 みや こ町2工区	防災対策 L=1.24km	みやこ町	■	■	■	■	■	374		未策定
	A11-032	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）朝倉小石原線 朝 倉市工区	防災対策 L=1.01km	朝倉市	■	■	■	■	■	0		未策定
	A11-033	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）浮羽石川内線 八 女市工区	防災対策 L=1.6km	八女市	■	■	■	■	■	497		未策定
	A11-034	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）八女香春線 八女 市工区	防災対策 L=0.35km	八女市	■	■	■	■	■	195		未策定
	A11-035	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）八女香春線 東峰 村工区	防災対策 L=0.9km	東峰村	■	■	■	■	■	894		未策定
A11-036	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（一）岡垣宗像線 岡垣 町工区	防災対策 L=0.3km	岡垣町	■	■	■	■	■	546		未策定	
A11-037	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	修繕	（国）200号 飯塚市工区	防災対策 L=0.1km	飯塚市	■	■				33		未策定	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
広域連携事業	A11-038	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	都道府 県道	修繕	（主）犀川豊前線 豊前 市工区	防災対策 L=0.1km	豊前市	■	■	■	■	■	150		未策定
	A11-039	道路	一般	福岡県	直接	福岡県	国道	修繕	（国）442号 八女市2工 区	防災対策 L=0.3km	八女市	■	■	■	■	■	375		未策定
	A11-040	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県	地方港 湾	改良	大島港 港湾改修事業	浮桟橋 N=1式	宗像市	■					10		－
		B/C未記入の理由：交付要綱附属第2編ハ表2（1）備考の除外規定に該当																	
	A11-041	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県	地方港 湾	建設	芦屋港 港湾改修事業	浮桟橋 N=1式	芦屋町	■	■	■	■	■	650	1.28	－
A11-042	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県	地方港 湾	建設	芦屋港 港湾環境整備事 業	魚釣施設 L=170m	芦屋町	■	■	■	■	■	752	1.28	－	
A11-043	港湾	一般	福岡県	直接	福岡県	地方港 湾	建設	芦屋港 港湾環境整備事 業	緑地 A=1.1ha	芦屋町					■	■	100	1.28	－
										小計							14,725		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						14,725		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03	R04	R05	
配分額 (a)	1, 106	852	790	954	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	1, 106	852	790	954	
前年度からの繰越額 (d)	0	621	506	388	
支払済額 (e)	485	968	908	834	
翌年度繰越額 (f)	621	505	388	508	
うち未契約繰越額 (g)	327	265	146	261	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	29. 56	17. 99	11. 26	19. 44	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	関係者協議等に時間を要したため及び補正予算によるもの	関係者協議等に時間を要したため及び補正予算によるもの	関係者協議等に時間を要したため及び補正予算によるもの	関係者協議等に時間を要したため及び補正予算によるもの	

事前評価チェックシート

計画の名称： 北部九州地域への来訪者の滞在促進戦略（広域的観光活性化）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性	
②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○